



週報

Rotary

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック
会長 伊東真知子 第2720地区ガバナー
幹事 石橋 春明 三村 彰吾
大分第4Gガバナー補佐
佐藤 憲幸
地区スローガン
寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の
未来を考えよう。



大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！ と共に 親睦と奉仕を—」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	7月 3日				
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター
	28 名	18 名	64.29 %	0 名	0 名

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館4階

TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386

Eメール

編集担当	7月	真上晋
	8月	河野浩二
	9月	園田哲史

oitajosairotaryclub.com

oitajosairotaryclub.com

2024-2025

第2回例会

7月10日

◆本日のプログラム（7月10日）

12:30	点鐘
	ロータリーソング「まわせ歯車」
	ゲスト・ビジターの紹介 伊東真知子 会長
	会長の時間 伊東真知子 会長
	出席報告及び幹事報告 石橋春明 幹事
	ロータリー情報 R情報担当委員
	委員会報告 各委員会
	スマイルボックス 会員各自
13:00	全員協議会

◆ゲスト・ビジターの紹介（7月3日）

●ゲスト	ナシ
●ビジター	ナシ

◆ロータリーの友 7月号紹介

真上晋会員

P6	RI会長メッセージ 「ロータリーの行動計画」とは
P8	RI会長紹介 The playmaker ステファニー A. アーチック会長の人柄
P22	ガバナーの横顔 当地区三村ガバナーの欄も有り。 地区スローガンに込めた思いとは
P59	投稿規定 「友」への投稿の手引き、要保存！
P65	私の一冊 「正伝 出光佐三」の紹介

◆今週のお祝い（7月10日）

●創立記念	河野浩二会員	K2構造設計(株) H14年7月19日 (22年)
●配偶者誕生日	河野浩二会員	直美夫人 7月18日
	寺崎直史会員	典子夫人 7月19日

No.1563

母子の健康月間

◆今後の例会予定

●7月17日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
●7月24日	城西マーケット（衛藤会員・寺崎会員）
●7月31日	職場例会（荷揚リンクスクエア）
●8月7日	新入会員歓迎親睦夜例会
●8月14日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
●8月21日	川間信太郎様（自衛隊大分地方協力本部 本部長）の卓話

●職業奉仕3分スピーチ

二宮浩司会員

(7/24) 中村会員 (8/21) 園田会員

◆スマイルボックス（7月3日）

木下光一会員	10口
今年度の最後に10口スマイルいたします。 (6/26)	
佐藤憲幸会員	5口
今日はキャピタルRCに行きますので欠席します。	
伊東真知子新会長、石橋春明新幹事の門出を祝って	
5口申告いたします。一年間よろしくお願いします。	
伊藤秀海会員	2口
先の感謝のつどいでは、会長賞をいただきありがとうございました。今年度もお力になれるように頑張ってまいりたいと思います。	
伊東真知子会員	1口
24-25年度の会長を務めさせて頂きます。皆様どうぞ宜しくお願い致します。	
石橋春明会員	1口
これから1年間幹事を務めさせて頂きます。	
どうぞよろしくお願いします。	

◆幹事報告（7月3日）

・7月のロータリーレートは1ドル=161円。
・本日の回覧物、ガバナー月信7月号、日田RCより地区大会御礼状、ローターアクトクラブ第1回地区連絡協議会及びインターナショナルミーティングのご案内、ロータリー文庫からのお願い、大分キャピタルRC週報、杵築RC週報、国際ロータリー第2720地区2024-25年度RLIスケジュールのお知らせ、すみれ学級通信、令和6年度大分市緑化推進協議会総会議案書。

◆会長の時間（7月3日）

会長 伊東眞知子

いよいよ24-25年度の活動が始まりました。RIでは7月を『母子の健康月間』と定めています。皆さんももうMy Rotaryの登録はお済みでしょうか？私も、これから毎週一度はログインしてみようと思っています。そこにはRIの補助金を利用した様々なプロジェクトが掲載されています。例えば、ナイジェリアで行われている「避妊の知識」「クリニックの紹介」「出産前の栄養」「産後のケア」等々日本では当たり前に守られている母子の健康を世界中の母子にも伝えていく活動などが紹介されています。



私も、以前ケニアプロジェクトの視察で武居先生の巡回診療に同行し、エイズに罹患している母親の多いことなど、現地の状況を目の当たりにしました。世界の情報として日夜流されていきますが、ロータリアンである私たちは先ずこの事実をしっかりと受けとめて、次に何ができるかを一緒に考えていきましょう。

次は身近な話題です。先日、私は所要で参加できませんでしたが、佐藤憲幸会員のお世話で恒例の時松地区での田植えに、数名の会員と家族が参加いたしました。この催しは、狭間時松地区の方々と憲幸会員のつながりから始まったもので、私が入会しました10年前より、田植え、稻刈りとまた、コンニヤクづくりや団子汁づくりなどを、子どもたちを交え毎年行ってきました。子供たちにとりましても、また私たち大人にとりましても、なかなか経験することのない田植えや稻刈りです。毎日頂いているお米が、どのようにして育てられているかをすることは、良い



勉強であり良い経験になると思います。後でまた、改めてお伝えいたしますが、この行事を、城西ロータリークラブの定例の行事として、これからも続けていきますように、今年の10月は野外例会で稻刈りをしたいと思います。

上の写真はFacebookの城西ロータリーのグループから転載したものです。Facebookをなさっていらっしゃらない方も、アカウントを作っていただけましたら、他の会員の活動が即時見られます。是非、試してみてください。

現在の暦の上では入梅は6月10日となっていますが、今年はずいぶんと遅かったですね。旧暦を用いていたころには、最初の壬(みずのえ)の日を『入梅』とし、田植えの目安となる重要な意味を持っていたそうです。梅雨と書くのは、二十四節気の「梅子黄」(うめきばむ)に由来されているそうです。

梅雨は高温多湿な気候で嫌われますが、稻作にとっては大切な時期もあります。しかし、最近のように次々と線状降水帯が発生し、各地で豪雨の被害などが毎年のように報じられ、浸水した田んぼなどの映像をみると、これから稻作を案じる気持ちになります。それと同時に、改めて日本の四季の美しさに気づかされる毎日です。

次回は七夕について、調べてみようかなと思っています。



毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。その原因是、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。

予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり。子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

ロータリーはこんな活動をしています

教育、子供接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。



●会長挨拶

2024-25年度 大分城西ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。ご覧になりましたように、週報も会員必携もピンク色でございまして、又クラブスローガンも「クラブを愛しましょう」となんとなく甘い雰囲気で、戸惑いを感じられる方もいらっしゃいますでしょうが、多様性が重んじられる時代ですし、私は今年で73歳になりますので、まあお許しくださいませ。

週報が大変美しく仕上がってますが、これは衛藤前会長がお忙しい中作成してくださったものです。全部がピンクでしたら皆さんに引かれるかしらと案じていましたが、グレーが入って想像以上に良い配色で、読み易く、嬉しいです。誠にありがとうございました。これから一年間はこの柔らかいムードで参りたいです。

さて これから始まります 24-25年度のクラブの活動ですが、前年度から佐藤ガバナー補佐よりお話をあっておりますように、9年に一度の当番クラブとなっております。まだ入会間もない方のため説明しますと、大分市内には9つのクラブがあり、地区でいう大分第4グループになります。その第4グループでの合同の活動のお世話をするクラブが「当番クラブ」です。今年合同で行う行事としましては、

- 8/28 三村ガバナー歓迎合同懇親会
- 9/29 IM(インターナショナルミーティング)
- 11/23 親睦ゴルフ大会
- 1/9 新春合同例会
- 3/30 ロータリー交流の広場

が予定されており、城西ロータリークラブの会員全員で企画し、会場設営、会の進行等をすることになります。今、一応、各行事の委員会を立ち上げているところですが、当日はできるだけ全員参加で臨みたいと思っています。

私たちのクラブは現在会員数28名です。28名でこの5つの行事を準備し運営していくことになります。1年の間ですから、力を合わせていけばクリアできると思いますが、多忙になることを見越しまして、今年は例年行っている地区補助金プロジェクトはお休みします。代わりと言っては語弊がありますが、10月に 狹間町時松地区の方々のご協力を仰いで、稻刈りとそれに伴う豊穣祭を行ない、クラブのテーマである「子どもたちに伝えたい日本の文化」の継続に充てたいと計画しています。これは野外例会となりますので、社会奉仕や親睦の委員は特に宜しくお願ひいたします。

望みは果てしなくて申し訳ありませんが、この他、国際奉仕委員会の国際奉仕プロジェクトをもう一度見直しを図ることができましたらと、考えております。寺崎年度での大きな企画でしたが、パンデミックになりその後、足踏み状態です。これについて再考を是非お願いしたいと考えています。

このように、例年通りの例会、諸行事に加えて、当番クラブとしての働きが求められる今年度でございます。私といたしましては、クラブ会員全員が一丸となってことに向かっていただきたいと、切に願っております。会員一人一人、得意不得意のあることは、衛藤年度の副会長の立場で十分拝見させていただきました。お仕事での時間の制限もありますし、皆さん同じように力を出すことはできません。そこはどうぞ、お互いが理解しあい助け合っていきましょう。

大分城西クラブは 今年で35年目を迎えます。他のクラブの会員からも、「和気あいあいとした楽しいクラブですね。」と、よく言われます。35年間の先輩方が積み重ねてきた伝統だと思います。私も、入会いたしましてこの7月でちょうど10年になります。この10年間を振り返りますと、常にロータリーとともにあり、クラブの仲間とともにありました。勉強になったことも、楽しかったことも数え切れなくあります。それで私は、自分が城西ロータリークラブをこよなく愛していると気が付きました。おそらく、ここにいらっしゃるほとんどの方が同じ気持ちだと思いますが、もし、まだそうでないとおっしゃる方がいらっしゃいましたら、どうぞ、今年度のクラブのテーマ『クラブを愛しましょう』を思い出してやってください。そうやって、皆さんの親睦が図れてこそ、様々なことにあたって力を出せると思います。

当番クラブとしての話ばかりになりましたが、基本は例会の出席です。皆さん、「出席してよかったです」と思っていただけるように、石橋幹事、山本副会長、吉岡副幹事の執行部4人で工夫し話し合い準備していきたいと思

ます。又、例会は前年度に倣って、祭日のある週は休会といたしますので、今日を入れて36回となります。月に平均3回、時間にしますとわずかなものでございます。その中で、充実したものと感じていただくためにも、先ずは「月1回は前に出て発言」していただきたいと思います。発言することがなければ、是非、前に出て『スマイル』をしてください。「子どもが生まれた」「孫が小学校に入った」「ゴルフで優勝した」いろいろ探せば、日々の生活の中での喜ばしい出来事が、なにか絶対にあると思います。どうぞ喜びを皆で分かち合いましょう。

R.I.があって、地区があるて、第4グループがあって、城西があるのではなく、大分城西ロータリークラブの会員一人一人がロータリーの礎です。一人一人の思いが合わさって親睦となり、奉仕活動につながっていくのだと私は思います。

先ずはご自分の仕事、職場、家族を大切にし、そうして例会を大切にし、親睦し奉仕活動に繋げてまいりましょう。

今年度 どうぞよろしくお願いします。

●幹事挨拶

伊東真知子年度の幹事をさせて頂きます石橋です。平成30年4月に入会して以来様々な役をさせて頂きましたが、今年度は一番の大役を仰せつかりとても緊張しています。皆様にご指導いただきながら一年間頑張っていきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

幹事の役目として、この一年間は次の3つのことを目標に活動していきたいと考えています。

まず1つ目は伊東真知子会長の考え方や思いを汲み取り、会員の皆様に伝え、例会や様々な活動に組み込んでいくことです。今年は当番クラブの関係で地区補助金プロジェクトが行われませんが、社会奉仕活動として何か一つできることを考えていきたいと思います。また、今月7月21日にクラブ活性化ワークショップが熊本で開催され、「クラブの未来を考えよう！」のタイトルのもとクラブ戦略化計画についてのディベートが行われます。毎年行われている行事ではありますが、今まで各年度の執行部が出席しその都度計画について話をしてきました。今年度以降はクラブの未来を見据え“クラブ戦略計画委員会”的ワーキンググループを作成したいと考えています。すでに第1回目のミーティングを6月26日に行い、今後の活動について話をさせて頂いています。皆様にもいろいろとお願いすることもあるかと思いますのでその際はご協力をお願いいたします。

2つ目は当番クラブの務めを無事に終わらせることです。大分第4グループとしては会長幹事会をはじめガバナー歓迎晩餐会やIM（インターナショナルミーティング）、ガバナー公式訪問、親睦ゴルフ大会、新春合同例会などが行われますが、これらを当番クラブとしてしっかりとまとめ成功させることが大切だと考えます。そのためには会員皆様方のご協力が必要となりますのでお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

3つ目は当クラブから選出された佐藤憲幸ガバナー補佐への支援です。IMや新春合同例会もありますが、今年度は何といっても“ロータリー交流の広場（仮）”の開催です。このイベントも市内9クラブ合同で行うイベントであり、また、今までになかったイベントもありますので、成功に向け各クラブが一丸となって取り組まなければなりません。そのためには当番クラブである大分城西ロータリークラブが会員皆様と一緒に考え、率先して行動をしていかなければなりません。ぜひご協力をお願いいたします。

今年1年は前に述べたように様々な行事やイベントが盛りだくさんありますが、会員全員で楽しく取り組んでいければとても素晴らしい1年になると思います。伊東真知子年度のスローガン「クラブを愛しましょう」と共に親睦と奉仕を一のものと、会員全員で楽しんでいきましょう。

どうぞこの1年間宜しくお願いいたします。



◆第1回 理事会議事録 (7月3日)

●第1号議案 今後のプログラムについて

- 7/3 伊東会長・石橋幹事の挨拶
7/10 全員協議会
7/17 定款第7条第1節に基づき休会 ※15日 海の日
7/24 城西マーケット第1回目(衛藤会員・寺崎会員)
7/31 職場例会
8/7 新入会員親睦夜例会(上期)18:30～理事会を行い19:00～例会を始める
8/14 定款第7条第1節に基づき休会 ※14日 山の日
8/21 自衛隊の方々 戦争について (紹介者:廣瀬会員)
8/28 城西マーケット第2回目(伊藤会員、眞上会員他)

8/28は夜にもガバナー歓迎晚餐会があるが、城西は当番クラブとなっているので出来るだけ多くの会員が出席すること。

●第2号 議案 伊東年度予算案について

本日提示した伊東年度の予算案について審議した結果全員一致で了承された。

●第3号議案 初盆における慶弔基準について

安東会員の初盆について慶弔基準では10,000円相当の盛り篭となっているが、ここ数年はご仏前に10,000円お包みしている。今回も盛り篭でなくお包みとする。

初盆には伊東会長及び衛藤パスト会長がお参りする。

山内名誉会員についても慶弔規定はないが会員同様ご仏前に10,000円お包みする。

初盆には伊東会長がお参りする。

●第4号議案 新会員の入会について

原田隆雄様の入会と藤井富生様の再入会について理事会で承認された。

入会式は7/24とする。

また、原田新会員の職業分類は職業分類表その3の大分類“スポーツ・レクレーション・ホテル・レストラン”を“生活関連サービス業・娯楽”に変更し、中分類に”冠婚葬祭“を新規作成して小分類を”葬祭業“とする。

●第5号議案 地区ラーニング委員会委員推薦について

国際ロータリー2720地区より次年度地区委員として芳崎一郎会員の推薦依頼が届いていることを理事会で協議し、大分城西クラブとして推薦することを決定した。

以上